

この「さらし」、地震対策としても大活躍です。



↑なんか棚がフランケンシュタインのようになっていますが、これは収蔵庫の掛け軸類が入っている棚です。阪神淡路大震災の後、全国の美術館が協力し合い、被害のあった美術館博物館の支援をしながら、被害状況について詳細な調査を行いました。どういう展示、どういう収納方法がされていたものが、どういう被害を受けたのかということ調べ、大変貴重なデータを蓄積しました。

そしてやはり桐箱にきちんと収納された状態の物が、比較的被害が少なかった事、また横揺れに対し、

このような「さらし」であっても十分に落下防止になっていることなどを客観的なデータとして導き出す事ができたのです。





↑ラックに掛けられた作品も、V字に「さらし」を掛ける事で、落下防止のみならず、ラックに直角の揺れが来た時の、作品によるラック面への「叩きつけ」緩和にも役立ちます。

けして高価な器具を購入するばかりが、地震対策ではないのですね。手間はかかりますけど。（新人さん達の「さらし」結びのトレーニングにはいいですが）

(N. N.)